

【論文誌編集委員会から】

共同刊行誌「Materials Transactions」への論文再録について

「Materials Transactions」(Mater. Trans.)は(一社)日本塑性加工学会が材料関係 14 学協会(主幹:日本金属学会)と共同刊行している欧文誌で、物質・材料、プロセスの分野における理論、実験、技術に関する論文を対象とした、学術と技術、基礎と応用の総合学術誌です。また、2020年12月時点でインパクトファクター1.28(予測値)を持っています。

従来、発表後1年以内であれば、「塑性と加工」に掲載された和文論文を「Materials Transactions」に英文で、逆に「Materials Transactions」に掲載された論文を「塑性と加工」に和文で、投稿可能(再録論文)となっていました。2020年5月から、再録論文投稿期間が『発表後2年以内』へと延長されております。このことは学会ホームページ(<http://www.jstp.jp/publication/journal/guide/>)で告知されておりますが、改めて会員の皆様にお伝え申し上げます。

和文論文として発表された会員の皆様の優れた研究成果を英文化して国際学術誌に掲載し、広く世界の関係者に読んでもらうことができる制度です。会員の皆様からの投稿をお待ち申し上げます。

共同刊行誌「Materials Transactions」への論文投稿システムの変更について

従来、「Materials Transactions」への論文投稿については、共同刊行参画 14 学協会それぞれ個別に会員からの投稿受け・審査を行い、各学協会採択されたものが主幹の日本金属学会欧文誌編集委員会へ送られ、改めて編集作業が行われる形になっておりました。

今後の「Materials Transactions」のジャーナルとしての一貫性の確保と編集作業の円滑化を目的として、投稿から査読・審査の方法、基準の統一化に向けた作業が進められております。そのため、2021年度から「Materials Transactions」への投稿は、各学協会個別の投稿システムではなく、参画 14 学協会共通の投稿システムを用いて受け・審査を行うこととなりました。それに伴い、日本塑性加工学会員からの「Materials Transactions」への投稿窓口(新規・再録とも)が以下のように変更されましたことをお伝え申し上げます。

●2021年4月1日投稿分から:

新システム ScholarOne Manuscripts (<https://mc.manuscriptcentral.com/matertrans>)へ投稿

また、この改訂に伴い、投稿できる論文種が Regular Article, Express Rapid Publication, Review, Technical Article, Opinion の5種類となります。会員の皆様からの投稿をお待ち申し上げます。

【以上、問い合わせ先】

日本塑性加工学会 論文誌編集委員会

E-mail: jstage3soseikouetsu@jstp.or.jp